

平成30年度

事業報告書

社会福祉法人 たけるの里

## 1. 基本理念

『障がいがある人もない人も、地域でいきいきと生きる』

## 2. 基本方針

障がいのある人たちの豊かな地域生活を支える多様な障がい福祉サービスの供給主体として、ひとりひとりの利用者の自立の促進、自己決定、意向を尊重し、総合的にサービス提供できるよう創意工夫し安心して地域生活を営むことができるよう支援していく。

## 3. 平成30年度 活動方針から現状報告

- グループホーム定員10名とショートステイ定員3名程度の建設に適した面積の建設用地を二か所（男性棟、女性棟）確保する事が出来た。利用者のご家族の高齢化、利用者自身の重度化、高齢化などのニーズに corres するべく事業形態の検討も含め、開設の様々な準備に向け全力を尽くしていく。
- グループホームにあっては、平成30年度から入居者の区分によりスプリンクラー設置義務が発生しており、3月に巣立ちの家島泉・さくらの設置が完了した。
- 理事長・業務執行理事の会議を法人本部業務執行会議と位置づけ重要事項の検討を行った。あらゆる法人運営業務、事業所運営業務において実質的な業務管理体制の整備、コンプライアンス体制（具体的には複数で確認しチェック機能を働かせる仕組み）の充実のため、まずは法令遵守規程を策定した。
- 第三者委員会の活動は開始され、サービスの向上・改善の仕組みを確立する取り組みとすべくご意見箱の設置を決定したが、たちばな のみの設置で あすか では未設置のまま放置された状態であった。
- 倫理規程を策定し、引き続き行う行動規範の策定から、法人の基本理念の実現に向け、携わった一人ひとりが人権意識の向上、利用者支援の向上に繋げて行けるよう意識改革を図っていく。
- 平成30年度は通所サービス、グループホームとも組織強化のため職員配置の転換、新たな人材の登用で新体制となった。しかしグループホーム・ショートステイの建設などの事業拡大を見据え、現状の業務の流れが適正か検証の必要がある。
- 職務の責任体制、指揮系統、業務分掌の整備を進めるため、2019年度から法人本部に管理者を含めた体制とした。主任以上会議は回数が増えたが、正職会議は開催が殆ど出来ておらず、議題により開催し意見交換の機会を増やす必要がある。
- 成年後見制度の促進を図るため、後援会組織に依頼しご家族向けの研修を開催した。
- 利用者支援についてコンサルタントを導入できていませんが、積み上げた支援をもとに、支援員全体のスキルアップを目指していきたい。
- 事故防止の観点から業務マニュアルの整備を進める。主任以上の職員で検討し作成していく。
- 新規利用者の獲得のため関係機関と連携を取り、あすか・たちばなではご家族からの問い合わせや見学者もいたが新規利用まで至っていない。巣立ちの家ではパンフレットを相

談事業所へ配布し広報活動も展開するも新規利用者はいない。引き続き関係機関とは連携を強めていく。

#### 4. 理事会・評議員会・監事監査の開催

開催日程	内容	主な議事
平成 30 年 5 月 17 日 (木)	監事監査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度事業報告書 (案) について</li> <li>・平成 29 年度決算報告書 (案) について</li> </ul>
平成 30 年 5 月 28 日 (月)	第 66 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事監査の報告について</li> <li>・平成 29 年度事業報告書 (案) について</li> <li>・平成 29 年度決算報告書 (案)、社会福祉充実残額について</li> <li>・平成 30 年度補正予算 (案) について</li> <li>・大黒地域の土地でのグループホーム等建設の設計士の決定、定員等、大阪府生活基盤推進課との協議について</li> <li>・第三者委員会 (要綱) について</li> <li>・第 57 回評議員の召集について</li> </ul>
平成 30 年 6 月 16 日 (土)	第 57 回 (定時) 評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・監事監査の報告について</li> <li>・平成 29 年度事業報告書 (案) について</li> <li>・平成 29 年度決算報告書 (案)、社会福祉充実残額について</li> <li>・平成 30 年度補正予算 (案) について</li> <li>・大黒地域の土地でのグループホーム等建設の定員等、大阪府生活基盤推進課との協議について</li> <li>・第三者委員会 (要綱) について</li> </ul>
平成 30 年 6 月 27 日 (土)	第 67 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大黒地域でのグループホーム等の建設について</li> <li>・評議員選任・解任委員について</li> <li>・理事長、業務執行理事の業務報告について</li> </ul>
平成 30 年 7 月 19 日 (木)	定款第二六条 書面での意思表示 (理事会決議となる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大黒地域の土地の売買契約の解約について</li> <li>・大黒地域の土地 (前述とは別土地) の売買契約の締結について</li> </ul>
平成 30 年 9 月 27 日 (水)	第 68 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大黒地域でのグループホーム等の建設について</li> <li>・就業規則の変更 (案) について</li> <li>・退職金規程 (案) について</li> <li>・平成 30 年度補正予算 (案) について</li> <li>・理事長、業務執行理事の業務報告について</li> </ul>
平成 30 年 11 月 13 日 (火)	第 69 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度上半期事業報告書 (案) について</li> <li>・平成 30 年度上半期決算報告書 (案) について</li> <li>・正規・嘱託・無期・有期職員の就業規則の変更 (案) について</li> <li>・グループホーム・ショートステイの建設スケジュール (案) について</li> <li>・棠立ちの家島泉・さくらスプリンクラー設置 (案) について</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情解決に関する規程（案）について</li> <li>・理事長、業務施行理事の業務報告について</li> </ul>
平成 30 年 12月1日（土）	第 58 回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度上半期事業報告書（案）について</li> <li>・平成 30 年度上半期決算報告書（案）について</li> <li>・正規・嘱託・無期・有期職員の就業規則の変更（案）について</li> <li>・グループホーム・ショートステイの建設スケジュール（案）について</li> <li>・棠立ちの家島泉・さくらスプリンクラー設置（案）について</li> <li>・苦情解決に関する規程（案）について</li> </ul>
平成 31 年年 2 月 26 日（火）	第 70 回理事会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2019 年度事業計画書（案）について</li> <li>・2019 年度予算（案）について</li> <li>・正規・嘱託・無期・有期職員の就業規則の変更（案）について</li> <li>・グループホーム・ショートステイの建設について</li> <li>・棠立ちの家島泉・さくらスプリンクラー設置について</li> </ul>

## 5. 障害者総合支援法に基づく事業(指定障がい福祉サービス事業)

### 通所サービス部

#### (生活介護)

#### 主たる事業所 あすか・従たる事業所 たちばな

#### ●事業内容

- (1) 生活介護サービスの提供
- (2) 利用者負担額の請求・受領業務
- (3) 介護給付費請求・受領業務

#### ●生活介護サービス運営方針

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。

#### ●事業所利用定員と利用状況（開所日数＝サービス提供し報酬算定をした日数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あ す か	利用定員	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	
	契約利用者数	24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	
	開所日数	22	23	22	22	21	19	23	23	21	21	20	22	259
	延利用数	486	503	475	470	443	409	496	491	449	435	418	453	5528

	1日平均	22.09	21.86	21.59	21.36	21.09	21.52	21.56	21.34	21.38	20.71	20.90	20.59	21.34
たちばな	利用定員	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
	契約利用者数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
	開所日数	22	23	22	22	21	19	23	23	21	21	20	22	259
	延利用数	472	501	480	465	457	414	501	481	445	435	434	477	5562
	1日平均	21.45	21.78	21.81	21.13	21.76	21.78	21.78	20.91	21.19	20.71	21.7	21.68	21.47

- ・4月1日付けで、生介たちばな新規利用1名。
- ・6月1日付けで、生介あすか利用解除1名。(就労B型あすかへ移られた)
- ・開所日数について7月6日は、大雨のため臨時休所。9月4日(火)と30日(日)は、台風接近で臨時休所したため計画より3日減となった。

●障害支援区分別延利用者数

	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計	区分5・6割合
あすか	0	273	733	1053	727	2786	63.89%
たちばな	0	129	258	1121	1281	2789	86.12%
合計	0	402	991	2174	2008	5575	75.01%

- ・4月より、生介たちばな新規利用1名は区分5。
- ・5月より、生介あすか区分3から区分4へ変更1名。
- ・6月より、生介たちばな区分5から区分6へ変更1名。
- ・7月より、生介あすか区分5から区分6へ変更1名。
- ・12月より、生介たちばな区分5から4へ変更1名。
- ・3月より、生介あすか区分3から区分4へ変更1名。

●事業所における職員の職種等(平成31年3月実績)

職種	あすか		たちばな	
	員数	常勤換算数	員数	常勤換算数
管理者 兼サビ管	1	1.000	1	1.000
サービス管理責任者	1	0.698	1	1.000
生活支援員	11	7.454	9	6.825
看護職員	1	0.077	1	0.077
医師	1	0.006	1	0.006
運転手	2	0.960	3	0.661

- ・あすか(たちばな含む)として平成30年度は、看護職員、生活支援員の総数は常勤換算数で4.9以上が配置される必要があった。上記のとおり3月実績では14.433の配置であった。

- ※1) 生活支援員と運転手は混在している。
- 2) 欠勤等は常勤換算数に反映している。

●サービスの内容

(1) 個別支援計画の作成

- ・4月～5月、10月～11月の面談でアセスメント（ニーズや課題の把握）とサービス等利用計画も参考にしながらサービス管理責任者が利用者、ご家族の同意のもと個別支援計画を作成しサービスを提供した。

(2) 介護や日常生活能力の維持・向上のための支援

- ・日常生活動作（歯磨き、手洗い等）の基本動作や利用者の係・当番を編成し、朝礼、終礼の進行や清掃、昼食の配膳、食器洗い等を体験しながら、生活に主体的に参加できるように支援した。
- ・希望制で次の実習を実施した。（実績参照）  
（あすか） エアロビクス・音楽教室  
（たちばな）エアロ&リラク・買物外食実習・音楽教室・絵画教室・書道教室

(3) 生産活動の機会の提供

- ・次の生産活動を実施した。  
（あすか）

生産活動班名	NK・タオル班
受注企業 納品先名	① NKプロダクツ ※6月まで ② 松井加工所
利用者	10名（男性7名、女性3名）
活動（作業）内容	① NKハンガーの組み立て ※6月まで ② タオル折り・値札付けと梱包
単価	① NKハンガー6本1組：10円 ② タオル折り：2～4円
生産活動班名	のり班
受注企業 納品先名	① ㈲ナカイ ② ㈱タケシタ
利用者	16名（男性6名、女性10名）
活動（作業）内容	① 三色のりの袋入れ ② 金具入れ
単価	① 三色1袋：1円 ② 1シート：6円

（たちばな）

生産活動班名	みどり班
受注企業 納品先名	㈱NKプロダクツ
利用者	4名（男性1名、女性3名）
活動（作業）内容	① ハンガーの組み立てと梱包 ※6月まで ② ザブザブボール袋入れと梱包

単価	① デイズスラックスハンガー：5円 ※①全て6月まで デイズジャケットハンガー：3円 クリップハンガー：6円 スカートハンガー：13円 ② ザブザブボール4P：2円
生産活動班名	オレンジ班・むらさき班
受注企業 納品先名	寺崎電気産業(株)
利用者	4名（男性1名、女性3名）、4名（男性4名）
活動（作業）内容	① ボルトナットの組み立て ② PP碍子の組み立て
単価	① ボルトナット1個：1.73円 ② PP碍子1個：1.73円
生産活動班名	あお班・あか班・きいろ班
受注企業 納品先名	アサヒサイクル(株)
利用者	あお班：4名（男性4名）あか班：4名（男性3名、女性1名） きいろ班：4名（男性2名、女性2名）
活動（作業）内容	自転車部品の組み立てと梱包作業
単価	全種類1個：3円 シール貼りのみ1個：2円

- 平成30年度 優先調達推進法に係る受注について卓上カレンダーデザイン作業を羽曳野市人権推進課から受注し あすか 6291円、たちばな 6291円の収入があった。

・利用者に支払われた月額工賃の平均額（単位：円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均額
あすか	5,067	4,262	5,610	5,420	4,614	4,080	5,185	4,313	2,128	2,376	4,333	4,572	4,330
たちばな	2,080	2,122	2,358	1,887	1,595	1,633	2,336	2,163	1,844	1,262	1,954	1,286	1,876

(4) レクリエーションや創作的活動

- ・レクリエーションや創作的活動の機会を提供した。（実績参照）

(5) 生活相談

- ・利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身等の状況等を把握し、相談、助言等を行った。

(6) 訪問支援

- ・随時、利用者の状況把握のため訪問を実施した。

## (7) 健康管理

- ・看護職員による健康チェックを週1回実施した。
- ・内科検診を月1回、健康診断を年1回(8月)実施した。
- ・希望制で歯科指導を月2回、歯科健診(6月)を年1回実施した。
- ・運動の機会の提供として、あすかでは施設前の遊歩道を活用し、たちばなでは陵南の森敷地内を活用し散歩を実施した。
- ・運動の機会の提供として、たちばなでは午後からエアロダンスの時間を設定した。
- ・食事面については仕出し弁当の量の調整や、外出の際の食事の内容を配慮した。
- ・あすかでは希望制で心身のリラックスや健康維持等を目的に、スーパーバイザーを招いて臨床動作法を月2回実施した。
- ・羽曳野市の婦人病検診の付き添い支援を(11月)実施した。  
(9名対象中、4名希望された)

## (就労継続支援B型) あすか

### ●事業内容

- (1) 就労継続支援B型サービスの提供
- (2) 利用者負担額の請求・受領業務
- (3) 訓練等給付費請求・受領業務

### ●就労継続支援B型サービス運営方針

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。

### ●事業所利用状況(開所日数=サービス提供し報酬算定をした日数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
契約利用者数	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	
開所日数	22	23	22	22	21	19	23	23	21	21	20	22	259
延利用数	206	215	212	215	194	191	223	223	205	201	191	212	2488
1日平均	9.36	9.34	9.63	9.77	9.23	10.05	9.69	9.69	9.76	9.57	9.55	9.63	9.55

- ・6月1日付けで、生介あすかから、就労B型あすかへ1名移られた。
- ・開所日数について7月6日は、大雨のため臨時休所。9月4日(火)と30日(日)は、台風接近で臨時休所したため計画より3日減となった。

### ●障害支援区分別延利用者数

	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
合計	258	854	866	510	0



- ・ 6月より、区分3から区分4へ変更1名。
- ・ 6月より、生介あすかから、就労B型あすかへ新規1名、区分3。
- ・ 11月より、区分3から区分4へ変更2名。
- ・ 11月より、区分3から区分5へ変更1名。
- ・ 3月より、区分5から区分4へ変更1名。

●事業所における職員の職種等（平成31年3月実績）

職種	あすか	
	員数	常勤換算数
管理者	1	1.000
サービス管理責任者	1	0.909
職業指導員	1	0.863
生活支援員	4	2.423
看護職員	1	0.025
医師	1	0.006
運転手	3	1.674

※1) 職業指導員、生活支援員、運転手は混在し、かつ運転手として生活介護と兼務することもある。

2) 欠勤等は常勤換算数に反映している。

●サービスの内容

(1) 個別支援計画の作成

- ・ 4月～5月、10月～11月の面談でアセスメント（ニーズや課題の把握）を行い、サービス管理責任者が利用者、ご家族の同意のもと個別支援計画を作成しサービスを提供した。

(2) 身体等の介護

- ・ 利用者の状況に応じて適切な支援を行った。

(3) 就労に必要な知識、能力を向上するための支援

- ・ 日常的な言葉遣い、挨拶、マナーを習得できるよう場面（入・退室の際の挨拶など）毎に機会を提供した。
- ・ タイムスケジュールに沿って活動し、作業と休憩のメリハリをつける意識向上に努めた。
- ・ 集中して作業に取り組めるよう、個々に応じた作業環境を設定した。
- ・ 個々の課題点から就労に必要な知識や技術を模索し、本人に助言を行った。

(4) 就労の機会の提供及び生産活動

- ・ 作業等の生産活動の機会を利用者の状況に合わせ提供する。
- ・ 個々に応じた労働内容を提供しつつ、個別に生産高を確認できるようにしながら協力

体制も取る事ができるよう作業工程を設定した。

- 販売活動として各種バザーに参加（実績参照）し接客などの経験を重ねる機会を提供した。
- 事業所外でも就労訓練を行い、社会環境の中での労働環境を提供することにより外で働く意欲を引き出す機会とした。
- 次の就労訓練を実施した。

（ア）事業所内就労訓練

作業事業名	洋菓子事業
受注先・納品先名	① 羽作連アンテナショップ 道の駅 たける館（しらとりの郷） ② 羽曳野市立はびきのコロセアム内 カフェ ゆうぶく ③ クリンピア21内 軽食喫茶 和（なごみ） ④ その他企業（中元・歳暮） ⑤ 個人客、地域バザーの出店
配置人員	利用者：製造3名、配送4名（兼務3名） 支援員：製造2名、配送2名
業務内容	ア) 新規商品開発 イ) PB 商品製造 ウ) 納品書・領収書の伝票記入訓練 工) 請求業務（請求書記入訓練） オ) 各顧客への配送 カ) 接客・マナー訓練 担当者業務：売上×業務 配送サービス業務（2回/週）配送無料
商品単価・販売価格	ミックスクッキー：220円 ラスク：220円 マドレーヌ・チョコマドレーヌ：120円 チョコチップクッキー：120円 かくかく・クルクルクッキー・ラングドシャ：220円 ギフトセット：1100円・ギフトセット：2200円 食パン仲介販売 @185円（八尾市 ベーカリーえいか共同販売）
作業事業名	外注作業事業
受注企業納品先名	① 地域農家 ② (株)オーディン ※5月まで ③ (有)関西ヘアピン工芸 ④ (有)オーエムクリエイティブ ※6月から ⑤ (株)ナチュラルファーム ※8月から ⑥ 羽曳野市優先調達業務
配置人員	利用者：7名（内1名は洋菓子事務と兼務） 支援員：1名（兼務） 計：3名
業務内容	① ぶどう箱折り、パック入れ、紐づくり ② 茶箱組み立て、工作マット袋入れ、他 ※5月まで ③ ヘアピン60本を金属棒に刺していく作業 ④ スポンジトング組み立て作業 ※6月から

	⑤ 石鹸ケース、足踏み台のシール貼りテープ止め作業 ⑥ 封筒印字修正業務、敬老会設営受け付け業務
単価・販売費	① 7円 ② 業務内容により変動 ③ 1本：2円 ④ 1個：1.5円 ⑤ 業務内容により変動 ⑥ 業務内容により変動

(イ) 事業所外就労訓練

作業事業名	外部事業 訓練生：3名（兼務）
受注企業	羽曳野市人権協議会 羽曳野市向野町会 町会個人宅・たけるの里
委託現場	向野公園・霊園・モータープール・町会個人宅・たけるの里土地 頻度：月2～3日 1日：2～2.5時間労働
配置人員	訓練生：3名 職業指導員：1名 計：4名
業務内容	公園：粗大ゴミの収集・プランターの除草・市有地の除草 霊園：排水溝の泥除去・空き墓地の除草 モータープール：掃き掃除・粗大ゴミ収集 町会個人宅：除草 ※今井理事長宅 たけるの里土地：除草
時給	清掃員給与：時給750円×実労働時間 ※町会個人宅・たけるの里の場合は、883円×実労働時間

- 平成30年度 優先調達推進法に係る受注について、羽曳野市障害福祉課から封筒印字修正作業を受注し、6035円の収入があった。株式会社みのりの里から羽曳野市敬老会会場設営補助・受付業務を受注し、39080円の収入があった。卓上カレンダーデザイン作業を羽曳野市人権推進課から受注し、6291円の収入があった。羽曳野市職員福利厚生会記念特別事業の記念品の受注があり、35040円の収入があった。

・利用者に支払われた月額工賃の平均額（単位：円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均額
あすか	10,918	10,642	10,137	10,071	3,737	7,418	9,127	12,378	19,816	13,795	10,730	11,501	10,857

※1) 7月は、夏季賞与を含む。

2) 年間平均額は、前年度より58円増となった。

(5) 実習先企業などの紹介、求職活動及び職場定着の支援  
＜就職している方＞

- (株)ニチダン 1名  
(勤務場所と内容)

大阪府立呼吸器・アレルギーセンター内調理場の調理補助 週休2日のシフト勤務  
8:30~15:30

○(株)サクセス 1名

(勤務場所と内容)

大阪府立大学羽曳野キャンパスの清掃業務 月曜~金曜

8:00~15:00

○(福)庄清会 1名

(勤務場所と内容)

特別養護老人ホーム アンジュで介護補助業務 週3日

10:00~17:00

○JPTツーウェイコンタクト(株) 1名

(勤務場所と内容)

事務関係業務 月曜~金曜

10:00~17:00

(6)レクリエーション活動

- ・レクリエーションに参加する機会を提供した。(実績参照)

(7)生活相談

- ・就労者の一般就職に関する相談を実施した。
- ・利用者本人の生活・人間関係の不安や悩みを日常的に聞き、ストレスを緩和したり、問題を解決できるようアドバイスを行った。

(8)訪問支援

- ・随時、訪問し利用者の状況把握や相談を行った。(報酬算定は行っていない)

(9)健康管理

- ・看護職員による健康チェックを週1回実施した。
- ・内科検診を月1回、健康診断を年1回(8月)実施した。
- ・希望制で歯科指導を月2回、歯科健診(6月)を年1回実施した。
- ・利用者の定期通院について主治医や家族と連携をとり、体調に配慮した支援や通所支援を行った。

#### ■送迎サービス(通所サービス共通)

通所促進のため、車両、徒歩による送迎を実施した。

車両による送迎サービスは、マイクロバス、キャラバン、ステップワゴン3号、ステップワゴン2号、ステップワゴン1号、バモスの計6台で運行した。運転手に業務前にア

ルコールチェッカーの使用、健康状態の聞き取り等を実施した。

- ・車両による送迎サービス利用状況（利用回数、往復＝2回）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あすか (就日含む)	利用人数	24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	278
	延べ 利用回数	1011	1029	1007	995	927	847	1036	1041	959	930	885	964	11631
たちばな	利用人数	23	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	265
	延べ 利用回数	800	852	827	791	787	667	831	817	749	749	741	805	9416

## 居住サービス部

### (共同生活援助)

#### 棠立ちの家（島泉）・はびきの・さくら・野々上・藤井寺・なのはな

##### ●事業内容

- (1) 共同生活援助サービスの提供
- (2) 利用者負担額の請求・受領業務
- (3) 介護給付費請求・受領業務

##### ●共同生活援助サービス運営方針

1. 利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域との結び付きを重視し、その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供する者との密接な連携に努め、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において入浴、排せつ及び食事等の介護、相談その他の日常生活上の支援を適切かつ効果的に行う。

2. 「ほっ」とする場を提供する

##### ●事業所（全体）における職員の職種等（平成31年3月実績）

	員数	常勤換算数
管理者	1	1.000
サービス管理責任者	1	1.000
世話人	13	6.968
生活支援員（夜間支援員除く）	13	4.129

- ・棠立ちの家として平成30年度は、世話人の総数は常勤換算数で4.3以上、生活支援員の総数は常勤換算数で3.3以上が配置される必要があり、上記のとおり必要人員は満た



	契約利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
	開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
	延利用者数	区分4	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
なのはな	利用定員	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	契約利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
	開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
	延利用者数	区分3	58	60	58	60	57	58	60	30	31	31	28	31	562
		区分4	0	0	0	0	0	0	0	28	28	28	26	29	139

- ・5月1日より、巣立ちの家はびきの 入居者1名が区分3から区分2へ変更。
- ・5月1日より、巣立ちの家野々上 入居者1名、1割負担の発生と家賃補助の該当から外れる。
- ・9月1日より、巣立ちの家島泉 入居者1名が区分2から区分5へ変更。
- ・10月1日より、巣立ちの家さくら 入居者1名の重度支援支給が停止となった。
- ・11月1日より、巣立ちの家なのはな 入居者1名が区分3から区分4へ変更。
- ・2月より、巣立ちの家はびきの 入居者1名が区分5から区分4へ変更。
- ・3月より、巣立ちの家はびきの 入居者1名が区分3から区分4へ変更。

●サービスの内容

(1) 個別支援計画の作成

- ・4月～5月、10月～11月の面談でアセスメント（ニーズや課題の把握）を行い、サービス管理責任者が利用者、保護者の同意のもとサービス等利用計画と連動した個別支援計画を作成しサービスを提供した。

(2) 日常生活支援

- ・入居者の日常生活の課題にあわせて支援を行った。

(3) 余暇活動

- ・次の表の通り余暇活動等の行事を実施した。

	巣立ちの家 (島泉)	はびきの	さくら	野々上	藤井寺	なのはな
4月		7(土) 誕生会食事会	28(土) 外出	17(火) カラオケ外出		
5月	27(日) 誕生会外出					
6月						
7月						
8月	5日(日) 誕生会外出 12日(日)					

	誕生会食事会					
9月				11(火) 夕食会	29(土) 誕生会外出	
10月						14日(日) なのはな外出
11月	10日(土) 巣立ちの家交流会	10日(土) 巣立ちの家交流会	10日(土) 巣立ちの家交流会	10日(土) 巣立ちの家交流会	10日(土) 巣立ちの家交流会	10日(土) 巣立ちの家交流会
12月	9日(日) 誕生会外出	22日(土) クリスマス会&誕生会	15日(土) 餅つき会			
1月		20日(日) 新年会&誕生会				
2月	16日(土) 誕生会食事会					24日(日) なのはな外出
3月		17日(日) 誕生会外出	3日(日) ひなまつり会			

- ・ 随時、ガイドヘルパー制度を活用し個別での外出も実施した。

#### (4) 自立に向けての支援

- ・ 入居者の個々の生活状況にあわせて支援を行った。

#### (5) 入居者の健康管理

- ・ 入居者の健康維持のため通院支援、食事内容の配慮を行った。
- ・ 入居者の高齢化に伴う疾病や機能低下の対策として、個人契約となるが、訪問診療・訪問看護（PTの訪問）の利用と必要に応じて訪問リハビリや薬剤師の訪問などの調整を行った。

## 6. サービス向上（苦情処理・相談・事故防止・虐待防止）について

- ・ 主任（担当者）がリスクマネージャーとして事故、ヒヤリハットの案件を管理者のもと主任以上会議、職員会議で検証し事故防止対策を講じた。必要な場合、行政に報告をした。
- ・ 第三者委員会を開催（5/22・9/25・12/10）していただき、様々ご意見をいただく中、苦情解決体制を再度整備しサービス向上に繋げていきたい。

#### (苦情処理体制)

通所サービス	生介あすか	生介たちばな	就Bあすか
苦情受付担当者	高橋 亘	堀内 克弥	佐野 益正
苦情解決責任者	西井 寛	西井 寛	西井 寛



居住サービス	粟刈塚(諷)	はびきの	さくら	野々上	藤井寺	なのはな
苦情受付担当者	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子
苦情解決責任者	堀内 克弥	堀内 克弥	堀内 克弥	堀内 克弥	堀内 克弥	堀内 克弥

(苦情・相談の概要)

- 4月11日(水) 利用者が余暇活動に参加する為の交通手段の相談(通所事業所と連携)。
- 7月27日(金) 利用者が通所事業所で粗暴行為した本人の心境についての聞き取り相談。
- 10月19日(金) 利用者の就労先での仕事の様子(体力面や能力の低下等)について勤務先の会社からの相談。
- 3月13日(水) 利用者の居室に取り付けるWi-Fi接続にかかる費用についての相談。
- 7月11日(水) 地域住民より送迎車両がウインカーを出さず車線変更をしたとの苦情。
- 前途した、個別支援計画の見直しの際に事業を変わりたい、(やりたい作業がある)他法人のグループホームに入居したい、作業班を変えて欲しい、などの相談もあり利用者、ご家族の意見を聞き対応させていただいた。
- 8月20日(月) 巣立ちの家島泉の(一般就労されている)入居者の勤務先の上司より、最寄の駅での排尿を数度目撃されているとの事。

(事故防止体制)

通所サービス	生介あすか	生介たちばな	就Bあすか
リスクマネージャー	高橋 亘	西井 寛	佐野 益正

居住サービス	粟刈塚(諷)	はびきの	さくら	野々上	藤井寺	なのはな
リスクマネージャー	堀内 克弥	堀内 克弥	阪上 敏子	阪上 敏子	堀内 克弥	阪上 敏子

(事故・ヒヤリハットの概要)

- 巣立ちの家島泉4月13日(金) 事故 徘徊後、転倒
- 生介あすか 4月23日(月) ヒヤリハット 利用者への服薬漏れ。
- 生介あすか 4月24日(火) ヒヤリハット 利用者の衣類が破損した。
- 生介あすか 5月 3日(木) ヒヤリハット 利用者の衣類が破損した。
- 生介あすか 5月 1日(火) ヒヤリハット 利用者が洗濯干しを近隣の畑へ投げた。
- 生介あすか 5月16日(水) 事故 利用者が興奮状態になり暴力行為。
- 生介あすか 6月 8日(金) ヒヤリハット 利用者が送迎車両に乗る際に急変し、興奮状態になる。
- 生介あすか 6月11日(月) 事故 利用者がトイレで興奮状態となり制止した時にトイレタンクが破損した。
- 生介あすか 6月14日(木) 事故 利用者が興奮状態になり暴力行為。

- 生介あすか 7月26日（木）事故 利用者が興奮状態になり暴力行為。
- 巣立ちの家島泉 4月11日（水）事故 利用者の転倒による後頭部外傷。
- 巣立ちの家島泉 5月 ヒヤリハット 利用者の服薬がテーブル下に落ちていた。
- 巣立ちの家島泉 8月10日（金）ヒヤリハット ホーム内で移動中に転倒
- 巣立ちの家さくら 10月 4日（木）事故 利用者が就寝中ベッドから転落。

（虐待防止に関する責任者）

通所サービス	居住サービス
西井 寛	堀内 克弥

（市へ相談した案件）

- 生介あすか 6月23日（土）利用者の身体に痣を確認された。

## 7. 非常災害対策

各事業所で定めた消防（防災）計画に則り、下記のとおり管理者・責任者等を定めて火災・震災・その他の災害時の人命の安全ならびに災害防止を図る。また、避難訓練を実施し、災害予防の意識を高めた。

巣立ちの家では各ホームで非常時持ち出し品を整備し、平成31年3月には、家島泉とさくらにスプリンクラーを設置した。

あすか、たちばなにAEDを設置しており常時正常に作動するか確認も行っている。

（防火管理者、火元責任者の体制）

通所サービス	あすか	たちばな
火元責任者	高橋 亘	西井 寛
防火管理者	西井 寛	西井 寛

居住サービス	巣立ちの家（島泉）	はびきの	さくら	野々上	藤井寺	なのはな
火元責任者	今西三千代	中間 玲子	小川 順子	大畑八重子	村上ゆかり	吉井 厚子
防火管理者	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子			
防火責任者				阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子

• 避難訓練実施状況

- 5月12日（土）巣立ちの家さくら 地震・火災を想定し自主訓練
- 5月14日（月）巣立ちの家なのはな地震・火災を想定し自主訓練
- 5月15日（火）巣立ちの家野々上地震・火災を想定し自主訓練
- 5月25日（金）巣立ちの家藤井寺地震・火災を想定し自主訓練
- 5月27日（日）巣立ちの家島泉 地震・火災を想定し自主訓練
- 5月29日（火）あすか 火災を想定し自主訓練

- 5月31日（木）たちばな 火災を想定し自主訓練
- 5月31日（木）巣立ちの家はびきの地震・火災を想定し自主訓練
- 1月20日（日）巣立ちの家はびきの 火災を想定し自主訓練
- 1月27日（日）巣立ちの家さくら 火災を想定し自主訓練
- 2月 5日（火）巣立ちの家野々上 火災を想定し自主訓練
- 2月14日（木）巣立ちの家藤井寺 火災を想定し自主訓練
- 2月16日（土）巣立ちの家島泉 火災を想定し自主訓練
- 2月24日（日）巣立ちの家なのはな 火災を想定し自主訓練
- 11月29日（木）たちばな 地震・火災を想定し消防署員立ち合いで避難訓練
- 11月21日（水）あすか 火災を想定し消防署員立ち合いで避難訓練
- ・消防設備点検実施状況（機器点検・総合点検）
  - 4月18日（水）たちばな・巣立ちの家島泉・巣立ちの家藤井寺・巣立ちの家なのはな
  - 4月19日（木）あすか・巣立ちの家さくら・巣立ちの家はびきの・巣立ちの家野々上
  - 11月13日（火）あすか・たちばな・巣立ちの家島泉・はびきの・さくら・野々上・藤井寺・なのはな
- ・3月1日（金）あすか立入検査があり、①相談室、事務室で使用しているカーテンとのかくれんを防災物品にすること。②多目的室、玄関北側の作業室に設置している消火器は、容易に持ち出すことが出来る箇所に設置すること。③事務室内の自動火災報知設備の受信機の前は物品により、操作上支障となっているため移動すること。以上3点の是正通知があり是正の上、3月29日（金）改善報告を提出した。

## 8. 地域交流への取り組み

- ・5月28日（火）高鷲南中学校 たちばな見学 教員2名
- ・地域の中学校労働体験実習の受け入れを行った。
  - 生介たちばな 6月12日（火）～13日（水） 峰塚中学校生徒 2名
- ・支援学校高等部の体験実習の受け入れを行った。
  - 生介あすか 8月10日（金）西浦支援学校 1名
- ・6月1日（金）西浦支援学校 第2回施設作業所合同説明会に参加
- ・6月4日（月）西浦支援学校 あすか見学 高等部のご家族14名
- ・6月11日（月）西浦支援学校 あすか見学 小中学部のご家族数名
- ・11月28日（水）西浦支援学校 あすか体験と見学
  - 高等部1年生の生徒9名と教員8名
- ・11月30日（金）西浦支援学校 あすか体験と見学
  - 高等部1年生の生徒7名と教員7名
- ・ガイドヘルパー養成研修受講生の受け入れを行った。
  - 生介あすか 4月 4日（水）・ 5日（木）(株)アスウェル 3名
  - 8月 8日（水）・ 9日（木）(株)アスウェル 2名

1 2月26日（水）・27日（木）（株）アスウェル 4名  
 生介たちばな 8月 8日（水）・ 9日（木）（株）アスウェル 3名  
 1 2月26日（水）・27日（木）（株）アスウェル 3名

- ・巣立ちの家では自治会行事（地域清掃、会議など）の参加につとめた。
- ・羽曳野市社会福祉協議会の主催会議などに参加した。事業所の存在や障害福祉サービス事業内容の広報、地域の他職種の方との交流の機会となった。
- ・4名のボランティアに来所して頂き（うち1名は、就Bあすかの元利用者）作業補助に取り組んで頂いている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延べ人数	8名	8名	5名	11名	9名	5名	9名	12名	14名	5名	11名	8名	105名

## 9. 職員健康管理

- ・8月29日（水）恵生会病院の訪問による健康診断を実施した。また、参加できない巣立ちの家職員の健康診断を7月～8月に実施した。
- ・1月～2月、巣立ちの家職員の夜勤者のみ健康診断を実施した。

## 10. 職員研修等

- ・職員体制上外部研修の参加が厳しい状況が続いている。

### （1）外部研修等の受講状況

事業所	受講日	研修内容
巣立ちの家	5月17日（木）	防火管理者講習
巣立ちの家	5月18日（金）	防火管理者講習
巣立ちの家	6月 4日（水）	感染症・食中毒予防対策講習会
生介あすか	6月 4日（月）	感染症・食中毒予防対策講習会
就Bあすか	6月 4日（月）	感染症・食中毒予防対策講習会
生介たちばな	6月12日（火）	感染症・食中毒予防対策講習会
巣立ちの家	8月20日（月）	平成30年度会計管理者・担当者研修会
巣立ちの家	8月21日（火）	サービス管理責任者研修 地域生活（知的・精神）
巣立ちの家	9月12日（水）	強度行動障がい支援者養成研修（基礎研修）
巣立ちの家	9月17日（月）	成年後見制度（親亡き後の問題についてQ&A）
巣立ちの家	9月21日（金）	強度行動障がい支援者養成研修「基礎研修」
巣立ちの家	10月26日（金）	サービス管理責任者研修 地域生活（知的・精神）
巣立ちの家	10月30日（火）	障がい等福祉従事者研修（世話人研修会）
巣立ちの家	11月8日（木）	臨時施設長会（一般社団法人大阪知的障害者福祉協会） 「不適切な支援を防ぐ＝組織管理の視点から」
生介あすか	11月8日（木）	感染症予防対策講習会「冬季の感染症対策」
就Bあすか	11月8日（木）	感染症予防対策講習会「冬季の感染症対策」

生介たちばな	11月8日(木)	感染症予防対策講習会「冬季の感染症対策」
巢立ちの家	11月8日(木)	感染症予防対策講習会「冬季の感染症対策」
巢立ちの家	11月29日(木)	サービス管理責任者研修 地域生活(知的・精神)
巢立ちの家	11月30日(金)	サービス管理責任者研修 地域生活(知的・精神)

## (2) 内部研修の実施状況

事業所	実施日	研修内容
巢立ちの家藤井寺	4月24日(火)	障がい者虐待防止研修 「障がい者福祉従事者等による障がい者虐待の防止と対策について」
巢立ちの家さくら	5月1日(火)	障がい者虐待防止研修 「障がい者福祉従事者等による障がい者虐待の防止と対策について」
巢立ちの家さくら	5月11日(金)	障がい者虐待防止研修 「障がい者福祉従事者等による障がい者虐待の防止と対策について」
生介たちばな	5月28日(月)	障がい者虐待防止研修 「障がい者福祉従事者等による障がい者虐待の防止と対策について」
就Bあすか	6月14日(木)	感染症・食中毒予防対策講習
生介あすか	6月21日(木)	感染症・食中毒予防対策講習
生介たちばな	6月22日(金)	感染症・食中毒予防対策講習
全体研修	8月4日(土)	評価と支援とアイデアと
巢立ちの家全体研修	4月23日(月)	障がい者虐待防止研修 「障がい者福祉従事者等による障がい者虐待の防止と対策について」
巢立ちの家さくら	6月5日(火)	感染症・食中毒予防対策講習
巢立ちの家なのはな	6月8日(金)	感染症・食中毒予防対策講習
巢立ちの家野々上	6月18日(月)	感染症・食中毒予防対策講習
巢立ちの家藤井寺	6月26日(火)	感染症・食中毒予防対策講習
巢立ちの家島泉	6月26日(火)	感染症・食中毒予防対策講習
巢立ちの家はびきの	6月28日(木)	感染症・食中毒予防対策講習
巢立ちの家	8月4日(土)	自閉症支援「評価と支援とアイデアと」
巢立ちの家島泉	11月20日(火)	感染症予防対策「冬季の感染症対策」
巢立ちの家藤井寺	11月21日(水)	感染症予防対策「冬季の感染症対策」
巢立ちの家はびきの	11月29日(木)	感染症予防対策「冬季の感染症対策」
生介たちばな	11月29日(木)	感染症予防対策「冬季の感染症対策」
巢立ちの家さくら	12月3日(月)	感染症予防対策「冬季の感染症対策」
生介あすか	12月8日(土)	感染症予防対策「冬季の感染症対策」
巢立ちの家なのはな	12月21日(金)	感染症予防対策「冬季の感染症対策」
巢立ちの家野々上	12月17日(月)	感染症予防対策「冬季の感染症対策」
巢立ちの家	2月23日(土)	意思決定支援について

(3) その他

- 指定事業者・施設 集団指導 あすか・巣立ちの家 5月28日(月)に出席し主任以上会議等で伝達周知を行っている。
- 大阪府社会福祉法人 監査説明会 6月22日(金)に出席し主任以上会議等で伝達周知を行っている。
- 羽曳野市自立支援推進会議 共同生活援助事業所懇談会 6月6日(水)・1月21日(月)に出席した。